

## ゲリラ豪雨で高まる都市型水害の脅威。日頃から水害リスクの確認を

今年の夏は記録的な猛暑が続き、短時間のゲリラ豪雨が各地で多発した。調布も例外ではない。7月31日の夜7時と9時のNHKニュースで市内の「野川・仙川に氾濫危険情報」と報道され、画面では氾濫すれすれの川の映像が流された。市の総合防災安全課の中川昇課長が当時の模様を話す。「ゲリラ豪雨の情報が入り、市役所内で待機していました。NHKの報道で”大丈夫か？”との問い合わせが数件ありましたね。ゲリラ豪雨はアツという間に来て、アツという間に去って行きますが、雨雲が急に発達し一気に豪雨となり、街の中小河川が氾濫する都市型水害への警戒が必要です」。記録的短時間大雨情報が出され1時間に100ミリの雨が降ると、雨の勢いで恐怖を感じるという。浸水や道路の冠水、土砂災害の危険性がある。では、どう対処すればいいのか？

日頃から自宅周辺の水害リスクを確認するために市では「調布市洪水・内水ハザードマップ」を全戸配布している。前述の「野川・仙川」は浸水予想区域に入っており、ゲリラ豪雨による水害リスクは高い。「ハザードマップで自宅のある場所が薄い水色に塗られている場合は0.5～3分の浸水の可能性があり大雨洪水情報が出たら、避難場所の確認、2階以上への垂直避難など避難の準備・心構えが必要です。濃い青色の多摩川流域はその場からの退避が肝心です」と中川課長が強調する。台風7号による大雨情報で8月16日(金)午前11時に市内には警戒レベル3が発令され、高齢者等避難指示が出され、市内の小学校等に避難所が開設された。令和元年には多摩川が氾濫寸前になったこともある。在宅避難に備えて水や食料品の備蓄、土のうの準備、非常用持ち出し袋や携帯トイレの用意など普段からの備えが必要になってくる。記録的短時間大雨情報は台風シーズンとなる9月にはたびたび出るだろう。市内では5年ほど前には内水氾濫の被害もあった。日本気象協会などのアプリでは最新の降水量や予測を見ることが出来る。いつどんな行動をとるか、日頃から災害への心構え(避難場所や経路を再確認など)を家族で話し合ひましょう。(大泉 清)

## 「巨大地震注意」は解除されたが、個人での防災対策の見直しを忘れなく

8月8日に気象庁が出した初の「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」は8月15日に解除されたが、大地震の可能性が消えたわけではない。日頃からの準備と地震が起きた時にすぐ避難できる準備を忘れてはならない。個人での防災対策としては「飲料水は1人1日3リットル、日用品やビスケット、非常食の1週間分用意。家具は固定して転倒防止や配置を工夫。割れたガラスでケガをしないようにスリッパや靴を近くに準備」と総合防災安全課が呼び掛け。

## コロナ11波、新型変異株「KP・3」は感染力が強い。高齢者は特に注意

専門家は「お盆休みで人の移動が激しかった。このために9月になるとコロナは急激に増えてきます」と警告している。新型変異株が次々と現れ、今回は感染力の強い「KP・3」。発熱と喉に違和感があれば、まずかかりつけ医に相談を。筆者は8月中旬、37度1分の熱と喉の痛み・鼻水があり病院で検査を受けたが、コロナと診断され特効薬を処方された。調布市医師会では「コロナはまだ終息していません。さらにコロナ以外にもさまざまな感染症が流行っていますので、気を付けましょう」と感染症への警戒をくずしていない。

## 【FC 東京応援記】

今、私は石川直弘 CC(クラブコミュニケーター)とFC 東京地域連携担当の須藤氏を中心に開催している、「TOKYO SOCIAL COLLABORATION」を進める「ジェネレーター会議」に参加している。これまで6回開催され、その目的はFC 東京がフットボールクラブ以上の存在になるため、ホームタウン東京に対して、社会的な活動をしていく事だ。府中刑務所と連携し、受刑者たちが製作するグッズ案の提案、都内各所でゴミの拾い、大学生達の社会貢献活動の報告、海外クラブの取組について勉強等を行ってきた。これまでの、取り組みで一つ形になりつつある物もある。東京は石川 CC の下、未来を見ている。(日比生)

ちょびット

No.37



## 調布社協 インフォメーション

10月から赤い羽根共同募金運動が、全国一斉に始まります。

市内でご協力いただいた募金は、東京都共同募金会で取りまとめ、主に市内の福祉施設や団体の自立支援のための活動や環境整備など、市内の福祉のために配分されます。

募金は社会福祉協議会、市役所(福祉総務課)、神代出張所などの窓口で承ります。

今年も皆様のご協力、お待ちしております。

# 2024年9月 番組表

< 調布市民放送局の番組を見ることができます >



◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」で放送中！



## 調布 C A T C H J:COM 111chにて1日2回放送

| テレビ番組 | 月             | 火             | 水             | 木             | 金             | 土             | 日             |
|-------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
|       | 8:25<br>17:25 | 8:25<br>17:25 | 8:25<br>17:25 | 8:25<br>17:25 | 8:25<br>17:25 | 8:25<br>17:25 | 8:25<br>17:25 |
|       | 1日            | 15日           | 16日           | 30日           |               |               |               |

① 体験型アート作品展示会 pook展 WAYPOINTS～ふしぎの空路～  
エントランスホールには来場者を会場へと誘う、首を振ったり、目を光らせたりする黒猫が展示され、薄暗い会場のスタートはクッションの中央部分を押し、小さな光の世界が花火のように弾け出す作品。声を入れたり、手で押したり、目で追ったり・・・  
全身で体感しながらモノづくりやメディアアートの魅力に触れてみてください。

② リトルギャラリー: 飾っておきたくなる、心くすぐられる“缶”楽器たち  
国領町で Holo Holo Cafe を営む、ユニット「スタジオ ホロホロ」のイラストレーター ハマジ と“缶”楽器ビルダー イイダカツミ による展示です。楽器はいらなくなった缶など身近な素材で作られています。創意工夫を凝らした楽器とイラストのコラボレーションをお楽しみください。

① 北里柴三郎物語 オペラ「ドンネルの夢」  
予防医学の分野で世界的な活躍をした北里柴三郎を描いたこのオペラで、北里は畏敬と親しみを込めて「ドンネル(雷)先生」と呼ばれます。稽古は、調布市内のいくつかの会場で行われてきました。番組では、このオペラが世界初演を迎えるまでの稽古の日々を追いました。




| ラジオ | 「調布わくわくステーション」(毎週月曜日、21時45分～22時00分)                   |             |  |
|-----|---|-------------|--|
|     | 調布 FM: 83.8MHz HP からは、インタビューの様子を映像でご覧いただけます。どうぞお楽しみに！ |             |  |
|     | 月   | 放送日         | 内容   |
| 9月  | 2日(放送)  | 宮本苑生の『詩の世界』 | 里見静江詩集『足もとの冬』から、「足もとの冬」、「緊急事態宣言」、「流れ星」、「春」、「恋文」、「風の理由」、「もしわたしであったならば」、の朗読をお届けします。朗読: 峯田里香子<br>わくステインタビューに仲間入りいただいた、元ニュースキャスターで、前参議院議員の真山勇一さんにお話を伺います。<br>インタビュアー: 柴田 紀恵子 |
|     | 9日(再放送)   | 里見静江詩集の朗読   |  |
|     | 16日(再放送)  |             |  |
|     | 23日(放送)   | ゲスト: 真山勇一さん |  |
|     | 30日(放送)   |             |  |

インターネットで、いつでもすべての番組を見ること・聴くことができます。👉 調布市民放送局で検索

http://chofu-catch.or.jp/ (公式 HP)  
(すべての番組2015年～現在まで)

http://chofu-catch.sakura.ne.jp/ (アーカイブサイト)  
(すべての番組2004年4月～2015年3月)

https://www.facebook.com/chofubroadcast (フェイスブック支局) (2015年～)






【公式HP】      【アーカイブサイト】      【フェイスブック支局】

### オレオレ詐欺と還付金詐欺


#### 知らない電話には絶対に出ないように

警視庁の今年度上半期の調べでは、オレオレ詐欺と還付金詐欺が前年同期より増加している。被害に遭った人は「たまたま電話に出て――」と言うことが多い。調布警察署(電話042-488-0110)では「詐欺は1本の電話から。知らない電話には出ないこと、在宅時も留守番設定に」と注意喚起。



### 9月は台風の季節。雨だけでなく強風や暴風にも注意して対策を

台風の季節になった。最近の台風は強風が吹き荒れることが多い。強風にあおられて転倒してケガをすることも。強風への注意点として調布消防署(042-486-0119)では「強風でドアに指を挟まれないように。ベランダの植木鉢や物干しざおは片づけて。雨戸やシャッターの閉まり確認」と呼び掛け。



<ご意見・ご感想をお待ちしています> 同合わせ先 <http://chofu-catch.or.jp/contact> ☎ 090-5576-1429  
郵便 〒182-0022 調布市国領町 2-5-15、調布市民プラザあくろす 2階 市民活動支援センター-気付  
[編集・発行] NPO 法人調布市民放送局 (事務所) 〒182-0035 調布市上石原 1-48-14